

2/6
(木)

町村合併 70 周年記念植樹式 開催

益子の森において町村合併70周年記念植樹式が行われました。式には、町長をはじめ、町執行部職員のほかに来賓として県議会議員、町議会議員、県東環境森林事務所長、益子里山の会会長、益子焼関係団体振興協議会会長などが出席しました。

また、アカマツ復活プロジェクトの一環として益子西小学校の5年生も参加し、合併70周年を記念し、町木の「アカマツ」の苗木70本を植樹しました。

参加者は、「今回植えたアカマツが町村合併100周年を迎えるころには、美しいアカマツ林へと成長し、訪れた方を楽しませてほしい」と話していました。



陶芸の丘・益子にある旧濱田庄司邸登り窯において、一般の方から募った作品を焼き上げる「ましこの炎まつり」が9年ぶりに開催されました。

窯に火が入る窯焚きは1月18日に一般公開され、町内外から多くの方が訪れました。

1月26日には窯出し式が行われ、参加者は焼き上がった作品を受け取り、満足していた様子でした。

また、窯出し式終了後には伝統工芸士会長の床井崇一とくいさんのアフタートーク（ミニ座談会）も行われました。

ましこの炎まつり 9年ぶりに開催



窯出し式の様子



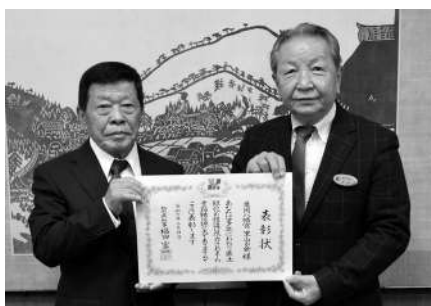
窯焚きの様子

2/4
(火)

栃木県みどりの功労者表彰

栃木県庁昭和館正庁において栃木県森林・林業コンクール表彰式が行われ、「亀岡八幡宮里山の会」が栃木県みどりの功労者として栃木県知事表彰を受賞しました。

この表彰は、本県の地域環境の保全に貢献のあった方々に贈られるもので、同会の緑化推進を通じた地域活性化への貢献とその功績が認められ受賞となりました。



2/4
(火)

栃木県環境森林部長から感謝状の贈呈

猟友会会員の久野 清さんが、野生鳥獣による被害防止功労者として栃木県環境森林部長から感謝状を贈られました。

この感謝状は、イノシシおよびニホンジカの年間捕獲頭数で顕著な功績を収めた方に贈られるもので、久野さんは今回で4回目の贈呈となります。

